

次期君津地域広域廃棄物処理施設の候補地について

市民環境部

1 背景及び経過

現在、君津地域4市の一般廃棄物処理については、君津地域広域廃棄物処理事業として、木更津市桜井にある株式会社かずさクリーンシステム（以下「KCS」という。）で中間処理を行っている。

KCSの操業期間は、地元の木更津市桜井町内会連合会及び木更津漁業協同組合ほか6組合との協定により、平成38年度末をもって操業を終了することとなっている。

さらに、当該協定において、次期事業施設を整備する際は、木更津市以外の3市に建設することが定められていることから、君津地域4市では、平成39年度からの次期君津地域広域廃棄物処理事業の検討を行うため、平成27年5月に「君津地域広域廃棄物処理事業構成4市担当部課長会議」（以下「4市担当部課長会議」という。）を設置し、建設用地、施設規模、事業形態や方式等の検討に取り組んできた。

そのうち、建設候補地については、木更津市を除く3市の中で、広域廃棄物処理施設の建設に必要な最低面積2ヘクタール以上を確保できる未利用地を調査し、次の4か所を選定した。

2 次期建設候補地（案）

候補地	A（君津市）	B（富津市）	C（富津市）	D（袖ヶ浦市）
所在地	西君津地先	新富地先	新富地先	中袖地先
面積	約2.3ha	約3.0ha	約2.7ha	約6.8ha
現状	臨海部の 県企業土地管理局 未利用地	臨海部の 民間所有 未利用地	臨海部の 県企業土地管理局 未利用地	臨海部の 民間所有 未利用地

3 候補地の選定に係る評価方法

建設候補地の比較評価については、以下の6項目を設定し総合的な評価を行った。

- (1) 生活環境面
- (2) 自然環境面
- (3) 交通環境面
- (4) 防災面
- (5) 周辺環境面
- (6) その他（水道設備や工業用水設備の敷設状況の有無等）

4 候補地の評価結果

設定した評価項目に基づき、4市課長等ワーキンググループ及び4市担当部課長会議において、評価及び順位付けを行い、次のとおり選定した。

なお、この評価結果については、君津地域4市において、各市長の了解を得ているものである。

[総合評価順位]

評価順位	建設候補地
第1位	B（富津市）
第2位	C（富津市）
第3位	D（袖ヶ浦市）
第4位	A（君津市）